

令和6年度事業報告

鳥羽市国際交流協会

鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会

令和6年度 サンタバーバラ市中学生派遣・招致事業報告

(1)事業名称	サンタバーバラ市中学生派遣・招致事業
(2)実施日	令和6年4月～11月
(3)実施場所	鳥羽市、サンタバーバラ市
(4)参加者数	・鳥羽市中学生4名（男女2名ずつ）引率者1名 ・サンタバーバラ市中学生4名（男女2名ずつ）引率者1名、引率者友人1名 ・歓迎会参加者 40名
(5)事業報告	① 事業実施期間 鳥羽市中学生派遣期間 7月27日～8月5日：10日間 サンタバーバラ市招致期間 8月8日～17日：10日間 ② 参加者 宮本 一期（鳥羽東中3年） 宮本 謡（加茂中2年） 橋爪 拓哉（鳥羽東中2年） 岩崎 恵麻（鳥羽東中1年） 鳥羽市中学生引率者 滋野 達也 リーランド リオーダン ブルックリン グラグ マヴェリック マクロフリン カシア ハミルトン サンタバーバラ市引率者 アンジェリカ ペラルタ ③ 鳥羽市中学生のサンタバーバラ市滞在における体験 鳥羽市中学生4名は、サンタバーバラ市中学生4名それぞれの自宅にホームステイしました。 滞在中は、市長表敬訪問や議場見学、サンタバーバラ鳥羽姉妹都市交友会によるウェルカムパーティに参加し、事前に練習した空手パフォーマンスを披露しました。また、サンタバーバラを散策したり、海水浴をしたりと同じ時間を過ごして友情を深めました。 このほか、サンタバーバラ市の伝統的な祭「フィエスタ」にも参加するなど派遣事業を通じてたくさんの方と交流しました。 ④ サンタバーバラ市中学生の鳥羽市滞在における体験 サンタバーバラ市中学生4名は、それぞれの鳥羽市中学生の自宅にホームステイしました。滞在中は、ホストファミリーの積極的な協力により、鳥羽水族館や志摩スペイン村、伊勢神宮を訪れたほか、まっちゃん食堂でバーベキューをして親睦を深めました。

⑤ サンタバーバラ市中学生歓迎会

(8月9日 18:30～ 鳥羽国際ホテル)

引率の滋野達也さんによるスライドショーでは、たくさんの写真とともにサンタバーバラ市滞在時の様子が紹介されました。このほか、鳥羽物語くらぶによる踊りや、九鬼水軍太鼓による演奏が披露され、中学生らも参加して楽しみました。

鳥羽市中学生らは、ホームステイの感想を堂々と発表したほか、サンタバーバラ市のブルックリン グラグさんはウクレレの弾き語りを、カシア シャイヴ ハミルトンさんは特技のピアノ演奏を披露してくれました。

⑥ ホームステイ体験記の広報とば等への掲載

鳥羽市中学生4名の体験談を「広報とば」に掲載しました。

⑦ 鳥羽市民文化祭・TOBA ひだまりフェスタでの姉妹都市交流周知

鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会により、資料を展示していただき、多くの市民のみなさんへ周知することができました。

サンタバーバラ市親善使節団のみなさんも展示の様子を見学に訪れ、ご覧いただくことができました。





鳥羽市・サンタバーバラ市 中学生交換派遣事業

ホームステイ 体験記

市民課人権・市民交流係 ☎(25)1126

市内の中学生4人が7月27日〜8月5日にかけて姉妹都市サンタバーバラ市を訪れ、8月9日〜17日にはそれぞれの家庭がサンタバーバラ市の中学生を受け入れました。

サンタバーバラでの素敵な体験

鳥羽東中学校1年 岩崎 恵麻

私が今回の交換派遣事業に参加したきっかけは、昨年、同じ事業に参加した姉の影響でした。私はまだ中学一年生で、英語もあまり喋れないという不安がありました。姉のように「違う文化の人達とコミュニケーションをとりたい」「日本と違う文化を知りたい」と強く思い、参加することを決めました。

出発の前日の夜にはワクワクする気持ちが止まりませんでした。それと同じくらいに不安もありました。でも家族は、「恵麻ならきっと大丈夫、頑張れ」と出発の時まで私の背中を押して励ましてくれました。

飛行機を降りると日本語ではなく英語が溢れていて、「アメリカに着いた」という実感がわきました。サンタバーバラに着



くと、ホームステイ先のカシアが私を抱き締めて、温かく迎えてくれました。すごくホッとしたのを覚えています。

カシアは、すごく優しくお姉ちゃんみたいで、素敵な親友になりました。私が困ったときはいつでも気にかけてくれました。カシアのお母さんのジュリアは、すごく気を遣ってくれる優しい人です。カシアのお父さんは、すごく明るくて、冗談混じりで話してくれるおかげで、私を笑顔にしてくれました。そして犬のルナと猫のパプがとても可愛いく、ホストファミリーのおかげで毎日楽しく過ごすごとができました。

サンタバーバラでの毎日は充実しすぎて、毎日がすごく早く感じました。2日目のウェルカムパーティーでは、沢山の人が歓迎してくれて、改めてアメリカのフレンドリーさに感動しました。「日本にも、初めて会う人でもフレンドリーに接する文

化があればいいのに。」とすごく思いました。

4日目に市長訪問に行き、議会や市長室を見てももらいました。そこには姉妹都市の国からの贈り物などが飾られており、鳥羽の真珠でできた置物も飾ってありました。鳥羽とサンタバーバラの繋がりを見ることができてとても嬉しかったです。

サンタバーバラのお祭り「フイエスタ」では、中にカラフルな紙吹雪が入ったたまごの殻を人の頭などにぶつけて割ると言う面白いイベントがあつて、沢山たまごを投げ合いました。

最終日、私はバスに乗る前、サンタバーバラとカシアの家族とお別れするのが寂しくて泣いてしまいました。カシアの家族達は、私がサンタバーバラへ来たときのように優しく抱き締めてくれました。

サンタバーバラでの生活はすごく充実していて、私の一生の思い出になりました。今回の事業で学んだことを活かして、これから英語への向上心を持って、しっかりと英語の勉強を頑張ろうと思います。

忘れられない思い出

鳥羽東中学校3年 宮本 一期

私は小さい頃から海外に興味を抱いており、いつか海外に

行き文化に触れ様々な人と交流したいという気持ちがありました。

留学に行く数日前から交換留学の相手であるリーランドと連絡を取り合っており、お互いの好きなスポーツや趣味などを話し合い、食の嗜好など共通点も多くありました。彼は対戦ゲームが凄く好きで、その中でもお気に入りの戦艦機が「YAMATO」でした。日本人なら誰もが知る戦艦大和をモチーフにしているようでした。それを見てすぐに私の曾祖父が大和の乗組員で、船と共に亡くなったこと、そして鳥羽に住む祖父のことを思い出しました。祖父は、曾祖父が大和に乗っていたことをよく話しており、日本にリーランドが来てお互いもし嫌な気持ちになつたらどうしようかと悩みました。



リーランドが鳥羽に来て買

い物に行った時、1mほどの大きな大和の模型を気に入りすぐに買っていました。そして、大和を祖父の家を持っていくことになり、私は様々な不安に襲われました。ドキドキの中、祖父と大和をもったリーランドの対面となりました。意外にも、祖父は大和を見て喜んでいました。そして、祖父とリーランドで大和の良さを日本語と英語の一方通行同士で、言葉は通じていないのに熱く語っていました。それを見て私はグッと熱くなりました。

私は、戦争は過去のものであり、今を生きる私達は憎しみ合わずに共に手を取ることが大事なんだと気付かされました。私は今回の留学でより多くの視点から物事を考えられるように成長したと思います。最後に、このような貴重な体験をさせてくださった鳥羽市、鳥羽市国際交流協会のみなさん、そしていつも応援してくれる家族に感謝したいです。

サンタバーバラの思い出 鳥羽東中学校2年 橋爪 拓哉

私がサンタバーバラに到着してバスから降りたときは恥ずかしくて話しかけづらかったけれど、勇気を出して話すことにしました。ホストファミリーの



お父さんが近寄ってきてくれて、優しく元気に挨拶をしてくれました。その日の夕食はハンバーガーショップに出かけ、みんなで食事しました。最初の日のうちにホストファミリーやいろんな人たちと仲良くなれました。

次の日からサンタバーバラのいろんなところに行ったり、家でゆっくり過ごしたりしました。その中でも特に楽しかったのは、ウェルカムパーティーでした。パーティーの最中にみんなプールの中で遊んだり、みんなで食べ物を持ち寄ってタコスを作ったり、これまで食べたことのないものを食べました。日本から来た私たちは空手の太極上段という形を披露しました。みんなから「かっこいい」と言ってもらえて、とてもうれしかったです。その後はプールに飛び込んだり、ボールを投げ

あつたりして遊びました。そこでは、一期さんや恵麻さんのホストファミリーにも話しかけて、交流をしました。そのとき初めて話しかけたのに、すぐに仲良くなれました。

フィエスタではお父さんが先に行って、場所取りをしてくれました。その後で家族みんなが揃ったときに前もって買っていたたまごを頭にぶつけられてびっくりました。たまごの中が紙吹雪だと知って、安心しました。

最終日にはリーランドさんの家に泊まりました。みんなでピザを食べて、銃のおもちやで屋外で遊びました。遊び疲れて家に入ると、ガレージにソファや布団、テレビまでありました。そこで寝るまでアニメを観て過ごしました。翌朝は、お父さんと二人で日本対アメリカの女子サッカーの試合を観戦しました。他のみんなが起きてきたので、港に出かけて新鮮なウニや刺身を食べました。出かけたところ全てが楽しい思い出です。他にも、家族とショッピングをしたり、海でサーフィンをしたり、ゴルフやボーリングにも出かけたなど、サンタバーバラでしたこと全てが私にとって貴重な経験になりました。

このプログラムに応募して本当によかったです。鳥羽市のみなさん、サンタバーバラに行かせてくれて、ありがとうございました。

いい思い出になった留学 加茂中学校2年 宮本 颯

私は留学が決まった時、最初に起こった感情は「不安」でした。もちろん嬉しい気持ちや楽しみでワクワクもしたけれど、ふとした瞬間に「言葉が通じない」「人種差別」など不安が押し寄せたりもしました。

いざ、サンタバーバラへ着くと、迎えてくれたブルックリンとその家族、他の留学のメンバー達の温かさで私は不安なはずなのに忘れてしまいました。

サンタバーバラで毎年行われるフィエスタは卵形のボールを人に当てて割るという一風変わった伝統行事に参加させてもらったり、学校見学をさせてもらったりして、日本とは全く規模が違い圧倒されることもありましたが、たくさん体験をさせてもらいました。

私が特に印象に残ったことは、ブルックリンと毎朝家の前にあるビーチを散歩したり、お互いの言葉は分からないにも関わらず何故か意味が分かって2人で大笑いしたりしたこと

です。行く前に感じていた不安の1つだった、「言葉が通じない」は無駄な心配でした。

スーパーで買い物をしている時、ベビーカーに乗った赤ちゃんが可愛くて構っていたら、お母さんが急に赤ちゃんを抱っこしたので、私は外国人だし警戒させてしまったと思います。その場を離れようとした。すると、お母さんは私に「赤ちゃんを抱っこしても良いよ」とジェスチャーで伝えてくれました。赤ちゃんはミルクの香りがして私の弟が赤ちゃんのときと同じでした。可愛い赤ちゃんを抱っこできたこと、外国人の私を信用して大切な赤ちゃんを抱っこさせてくれたことは凄くうれしかったです。

私は今回の留学を通じて、言葉や人種の壁は乗り越えられることを学びました。これから初めてのことを恐れず、積極的に取り組んでいこうと思います。



令和6年度 サンタバーバラ市親善使節団招致事業報告

(1)事業名称	サンタバーバラ市親善使節団招致事業
(2)実施日	令和6年10月31日～11月3日
(3)実施場所	市内宿泊施設、観光施設等
(4)招致人数	10名
(5)事業報告	10月31日～11月3日にサンタバーバラ市から親善使節団（10名）が来鳥しました。滞在中は、鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会・鳥羽国際ボランティアの会のみなさんのご協力のもと、伊勢神宮、かどや、ミキモト真珠島、鳥羽水族館などを訪れたほか、11月1日には鳥羽市制70周年記念式典に出席し、親善使節団を代表してクリスティン スネダン副市長が祝辞を述べました。祝辞の中で、サンタバーバラ市において、2024年11月1日をサンタバーバラの鳥羽の日と宣言したことを紹介し、中村市長へ宣言書を渡しました。 1日に開催した歓迎会では、サンタバーバラのみなさんから、ドジャースで活躍する大谷選手にちなみ、“Take Me Out to the Ball Game ～私を野球に連れてって～”の歌唱が披露され、参加者と一緒に歌って盛り上がりました。また、サリーハミルトンさんは「ルイス・キャロルによるイギリスの児童小説『鏡の国のアリス』（不思議の国のアリス 続編）にある架空の生物 ジャバウオック」の一人芝居を披露しました。 記念品交換後、リンダ会長から今年サンタバーバラ市のお祭り・フィエスタが100周年を迎えるにあたって作成されたポスターが中村市長へ贈呈されました。



令和6年度 にほんご工房事業報告

(1)事業名称	にほんご工房事業		
(2)実 施 日	毎週水曜日(夜間の部19:00～ 1時間30分)		
(3)実施場所	市民体育館 中会議室		
(4)参加者数	生徒、教師平均 10名程度	合 計	延べ 400 名
(5)事業報告	令和6年度は令和6年4月3日(水)からの開始となりました。 学習者はインドネシア、ネパール、ヨルダン、ベトナム、中国等の国籍の方が在籍し、熱心に勉強しています。 また、今年度の日本語学習支援者養成講座については、伊勢市・志摩市の国際交流協会と共催で志摩市にて開催しました。    		
	12月25日 クリスマス会の様子		

令和6年度 KOKUSAI KIDS CLUB 事業報告

(1)事業名称	KOKUSAI KIDS CLUB事業		
(2)実 施 日	月2回		
(3)実施場所	旧小浜小学校		
(4)参加者数	市内在住小学3年生～6年生	合 計	650名
(5)事業報告	令和6年度は9月21日(土)に開校しました。 3年生12名、4年生9名、5年生8名、6年生1名の計30名の参加がありました。 3月22日(土)には、鳥羽市民体育館サブアリーナにて発表会を開催し、これまでの練習してきたハンドベルやダンス、英語のスピーチを堂々と披露しました。 		
(6)その他			

令和6年度 事務局運営費事業報告

(1)事業名称	事務局運営費事業
(2)実施日	令和6年4月1日～令和7年3月31日
(3)実施場所	—
(4)参加者数	—
(5)事業報告	1. 令和6年度鳥羽市国際交流協会総会 開催 令和6年4月8日（月）に総会を開催し、令和6年度事業計画及び予算案が承認されました。 2. 広報活動 派遣中学生の募集チラシを市内中学校、私立中学校へ配布したほか、広報とばに記事を掲載して周知しました。 派遣中学生にサンタバーバラ市滞在時の感想文を書いてもらい、広報とばへ掲載しました。 3. 多文化共生展示 令和6年5月 鳥羽市民体育館サブアリーナ 令和7年1月 鳥羽市立図書館 JICA と共催で、鳥羽市に暮らす外国人で、人口割合が高い3か国（ベトナム、ネパール、インドネシア）について、外務省ホームページに掲載されている基本データに加え、JICA の活動写真や、それぞれの民族衣装を紹介する多文化共生展示を行いました。 図書館では、姉妹都市サンタバーバラ市の紹介及び多文化共生に関する本を集めた特設コーナーも設置しました。    